

当院通院中 HIV 陽性者の就労状況実態調査

1. 研究の対象

2018年4月1日～2019年5月31日に当院を受診された60歳以下のHIV陽性患者さんで、看護師による面談時に就労状況について確認を受けられた方

2. 研究目的・方法

<目的>

近年の抗HIV薬療法（Antiretroviral Therapy：ART）の進歩により、HIV感染症の予後は改善しました。HIV感染症を早期に発見し、ARTを導入することにより、エイズ発症を防ぎ、外来通院をしながら、社会生活を送ることも可能となってきました。定期受診に安定期を維持できれば、HIV感染症のために就くことのできない職業はありません。しかし、HIV陽性者に対する偏見のため、感染者への就労差別が現在も生じています。

そこで、外来受診時の看護師の面談で就労について確認をさせてもらい、その内容をまとめ集計することにより、就職している人数や、職場への病名告知、職場への不満や不安、問題などの観点から調査することをこの研究の目的としています。

<方法>

2018年4月1日～2019年5月31日まで、当院を受診したHIV陽性者で、面談時に就労状況について確認させていただいた方を調査します。

調査内容としては、カルテを閲覧し、下記情報を調査します。

研究期間は、2020年2月18日～2021年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、服薬状況、受診状況、身体障害者手帳、症状の有無、最終学歴、資格、年収、家族構成、現在の就労、雇用形態、職場への告知の有無、カルテ番号等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の

方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部附属病院 総合診療部 中村美保（研究責任者）

住所 南国市岡豊町小蓮

電話 088-880-5811（代）

-----以上